



わたしたちの 日本一 美しい村

2014

広報

しらかわ

10月号
No.519

「選手宣誓！
熱き戦いに向けて」



CONTENTS

- 白川村の人事行政のあらまし 2・3
- 白川郷学園コミスク便り 4・5
- 地域おこし協力隊からこんにちは 6
- 飯舘村ツアーのご協力ありがとうございました! ... 7
- 白山白川郷ウルトラマラソン開催! 8

9月6日（土）、白川郷学園運動会・体育祭が開催されました。

当日は天候にも恵まれ、児童・生徒たちは青空の下で練習の成果を精一杯発揮していました。詳細は4・5ページの白川郷学園コミスクだよりをご覧ください。

④職員の勤務時間その他の勤務条件の状況

■標準的な勤務時間（不規則勤務となる施設を除く）

開始時刻	終了時刻	1日の勤務時間	1週間の勤務時間
午前8時30分	午後5時15分	7時間45分	38時間45分

■休暇制度

区 分	内 容	付与日数
年 次 有給休暇	年の途中に採用された者は採用月に応じて付与する。平均取得日数13.5日 翌年に20日を限度として繰越可。	1年につき 20日
特別休暇	ボランティア休暇	1年につき5日以内
	結婚休暇	連続する5日以内
	1歳未満の子の保育時間	1日2回各30分以内
	産前産後休暇	産前6週間、産後8週間
	妻の出産	2日以内
	未就学の子の看護のための休暇	1年につき5日以内
	忌引き	継続、生計関係により7日以内
	父母配偶者の法要	1日
	夏季休暇	7~9月の期間に3日以内
	災害による住居復旧	7日以内
	災害による出勤困難、通勤途上危険回避	必要と認められる期間
組合休暇	職員団体事務従事	30日（無給）
介護休暇	職員が同居する配偶者、父母、子、 配偶者の父母、祖父母、孫及び兄 弟姉妹を2週間以上にわたり介護 する場合取得することができる。	6ヶ月以内 （無給）
育児休業	3歳に満たない自分の子を養育す るため、その子が3歳に達するま で休業することができる。	子が3歳に 達するまで （無給）

⑤職員の分限及び懲戒処分の状況

■分限処分（平成25年度）

分限処分とは、職員の身分保障を前提として、一定の事由によって職員がその職務を十分果たすことができない場合のみ、職員の意に反する不利益な身分上の変動をもたらす処分をいい、公務能率の維持向上を図るための制度です。

分限処分には、免職、休職、降任及び降給の4種類があります。

区 分	免職	休職	降任	降給	合計
勤務成績がよくない場合	0人	0人	0人	0人	0人
心身の故障の場合	0人	0人	0人	0人	0人
職務に必要な的確性を欠く場合	0人	0人	0人	0人	0人
職制、定数の改廃、 予算の減少により廃 職、過員を生じた場 合	0人	0人	0人	0人	0人
刑事事件に関し起訴 された場合	0人	0人	0人	0人	0人
合 計	0人	0人	0人	0人	0人

■懲戒処分（平成25年度）

懲戒処分とは、職員の一定の義務違反に対する責任を問うことにより、公務員の規律を維持することを目的として任命権者が職員に制裁として科する処分を言います。懲戒処分には免職、戒告、減給、停職の4種類があります。

区 分	免職	戒告	減給	停職	合計
法令に違反した場合	0人	0人	1人	0人	1人
職務上の義務に違反し、又は職務を怠った場合	0人	0人	0人	0人	0人
全体の奉仕者たるにふさわしくない非行のあった場合	0人	0人	1人	0人	1人
合 計	0人	0人	2人	0人	2人

⑥職員の研修及び勤務成績の評定の状況

■職員研修の状況（平成25年度）

研修種別	参加者数	研 修 内 容
階層別研修	1人	新採用職員研修
課題別研修	9人	基本法務研修・人事評価者講座 行政実務講座（選挙・地方公営企業） 契約実務研修
合 計	10人	

■勤務成績の評定者

○勤務評定対象職員 全職員（育児休業者及び休職者を除く）

区 分	第一評定者	最終評定者
課長補佐級以下の職員	参事・課長	村 長
参事・課長等	副村長	村 長

■勤務成績の評定の状況

区 分	内 容
勤 務 状 況	勤務状況、休暇の状況、健康状態、 勤務態度
勤 務 実 績	規律性、責任制、協調性、積極性

⑦職員の福利厚生状況

■健康管理に関する状況

岐阜県市町村共済組合が実施する年代別健康診断及び前立腺がん（40歳以上）、乳がん・子宮がん（30歳以上）を実施し、健康管理に努めました。

区 分	対 象 者	受 診 者
年代別健康診断	66人	53人

■共済制度

岐阜県市町村職員共済組合に加入し、職員の生活の安定と福祉の向上を図っています。また、白川村職員互助会を組織し、福利厚生増進を図っています。

■公務災害保障制度

公務災害認定件数（平成25年度）

区 分	認 定 件 数
一 般 職 員	0 件
技能労務職員	0 件
合 計	0 件

■公平委員会に係る業務の状況（平成25年度）

区 分	認 定 件 数
勤務条件に関する措置件数	0 件
不利益処分に関する不服申立	0 件
合 計	0 件

●問い合わせ先 総務課 庶務係 TEL6-1311

白川村の人事行政のあらまし

「白川村人事行政の運営等の状況の公開に関する条例」に基づき、職員の給与や勤務条件など人事行政の運営状況を次のように公表します。

①職員数の状況

■部門別職員数の状況

(各年4月1日現在)

区 分		職 員 数			おもな増減理由
部 門		平成25年	平成26年	増減数	
一 般 会 計	議 会	1人	1人	0人	
	総 務	15人	18人	3人	消防職員採用 出納職員の補充
	税 務	2人	2人	0人	
	民 生	10人	10人	0人	
	衛 生	3人	3人	0人	
	農 林 水 産	4人	4人	0人	
	労 働	1人	1人	0人	
	商 工	5人	4人	△1人	出向終了による減
	土 木	2人	2人	0人	
	教 育	10人	10人	0人	
企 業 会 計	小 計	53人	55人	2人	
	水 道	1人	1人	0人	
	下 水 道	1人	1人	0人	
	病 院	5人	6人	1人	看護師の補充
	介 護	1人	1人	0人	
合 計		61人	64人	3人	

■採用者数及び退職者数

区 分	H25.4.1～H26.3.31
採 用 者	1 人
退 職 者	2 人

②定員適正化計画と年次計画の概要

計 画 期 間	数値目標
始 期	7.8増員
終 期	
平成27年4月1日	平成31年3月31日

■定員適正化計画の概要

(各年4月1日)

区 分		平成 26年 計画 前年	平成 27年 1年目	平成 28年 2年目	平成 29年 3年目	平成 30年 4年目	平成 31年 5年目	(参考) 目標値
全 部 門	増 員		4人	1人		1人	3人	
	減 員		1人		1人	1人	1人	
	差 引		3人	1人	△1人		2人	5人
	職員数	64人	67人	68人	67人	67人	69人	

③職員の給与の状況(平成25年度一般会計決算)

住民基本台帳人口 (平成26年3月31日)	歳 出 額	人 件 費	平成25年度 の人員費率	(参考) 平成24年度 の人員費率
1,688 人	3,233,061 千円	407,485 千円	12.6 %	10.8 %

(注) 人件費には一般職員の給料・諸手当・退職手当組合負担金などのほか、特別職、議員等の給料・報酬を含んでいます。

■職員の平均給料月額と平均年齢の状況(平成26年4月1日現在)

区 分	平均給料月額	平均年齢
一般行政職(37人)	308,500円	42歳3月
技能労務職(5人)	264,400円	53歳6月

(注) 一般行政職には税務職、医師、看護師、保健師等が含まれません。

■職員の初任給の状況(平成26年4月1日現在)

区 分		白川村 初任給	国 初任給
一般行政職	大学卒	172,200円	172,200円
	高校卒	140,100円	140,100円

■職員の経験年数、学歴別平均給料月額(平成26年4月1日現在)

区 分		経験年数 10年以上15年未満	経験年数 15年以上20年未満	経験年数 20年以上25年未満
一般行政職	大学卒	— 円	302,900円	343,300円
	高校卒	222,000円	— 円	304,200円

■一般行政職員の級別の構成(平成26年4月1日現在)

区 分	6 級	5 級	4 級	3 級	2 級	1 級	合計
おもな職名	参事級	課長	課長補佐	主査	主任	主事	
職 員 数	4人	3人	11人	11人	2人	6人	37人
構 成 比	11.0%	8.0%	30.0%	30.0%	5.0%	16.0%	100.0%

■職員の手当の状況

(平成26年4月1日現在)

区 分	内 容	国の制度 との差異
期末手当	(期 末) 6月期 1.225月分 [1.025月分]	同じ
勤勉手当	(勤 勉) 12月期 1.375月分 [1.175月分]	
[]は管理職	計 2.6月分 [2.2月分]	
	職制上の段階、職務の級による加算措置 有	
退職手当	(自己都合) 勤続25年 30.82月分 最高限度額 52.44月分 (定 年) 36.57月分 52.44月分 その他の加減措置 定年前早期退職特例措置(2～45%加算)	同じ
扶養手当	◆配偶者 月額 13,000円 ◆その他の扶養親族1人につき 月額 6,500円 ◆配偶者がいない場合そのうち1人 月額 11,000円 ◆16歳から22歳の子 月額 5,000円加算	同じ
住居手当	◆借家、借間にかかる手当 月額12,000円を超える家賃を負担している職員に対し、 家賃額に応じて 月額最高27,000円まで	同じ
通勤手当	自動車などの利用者 2 km以上(片道)の利用者に対して距離に応じ 月額2,000円から月額24,500円まで	同じ
管理職手当	参事 月額 28,000円 課長級 月額 25,000円	異なる
宿日直手当	1回 4,200円	同じ
寒冷地手当	冬季5ヶ月間 世帯形態により月額7,360円～17,800円	同じ

■特別職の報酬等の状況

(平成26年4月1日現在)

区 分	給料(報酬)月額	期 末 手 当
村 長	610,000円	3.9月
副村長	536,000円	
教育長	481,000円	
議 長	260,000円	
副議長	155,000円	
議 員	145,000円	

コミュニティ・スクール 白川郷学園 コミスクだより

【つなぐれ 地域と学校 大人と子ども】

白川郷学園学校運営協議会

9/6白川郷学園運動会・体育祭が開催！スローガンは「^{あつい}熱」



児童生徒は、この日のために1学期から練習や準備を行ってきました。その中には、民謡の練習や地域参加への呼びかけなど「地域とつながる」ための取り組みがありました。私たち学校運営協議会は、子どもたちの熱い働きかけに心を動かされ、地域参加への呼びかけの手伝いをすることにしました。

当日は多くの方が白川郷学園に足を運んで下さり、地域の方の席が準備されたテントのなかからは、近所の子の活躍を応援する大きな声が聞こえました。児童生徒もたくさんの地域の方が来てくれたこ

とを喜んでおり、お茶を配りながら笑顔で会話をする姿も見られました。

今年度は社会教育委員さんの提案による地域種目も行われました。児童生徒、保護者、地域の方など会場全体で参加する種目です。グラウンドいっぱいに大きな二重の輪を作り、音楽に合わせて順番に隣の人と握手をしながらふれあっていく内容です。握手をしながら自己紹介をする子どもたちの姿や「よ～がんばっとるな」と励ましの声を子どもたちにかける地域の方の姿がたくさん見られ、とても温かい雰囲気を感じました。

地域種目のあとは、児童生徒が熱い思いで準備や練習に取り組んできた、白川民謡こだいじんです。野谷莉菜生徒会長の熱い願いが話された後、会場全体でこだいじんを踊りました。もちろん地区によって踊りは違いますが、児童生徒、保護者、地域の方など会場のみなさんでこだいじんを踊る光景は、地域と学校のつながりを感じる温かい姿でした。



今年度より本格的にスタートしたコミュニティ・スクールですが、児童生徒の熱い思いと、地域のあたたかい支えによって、学校と地域のつながりがこんなに深まったことを嬉しく思います。この運動会・体育祭をきっかけに益々地域の方が学校へ足を運ばれ、子どもたちとともに活動できる白川郷学園をめざしていきます。

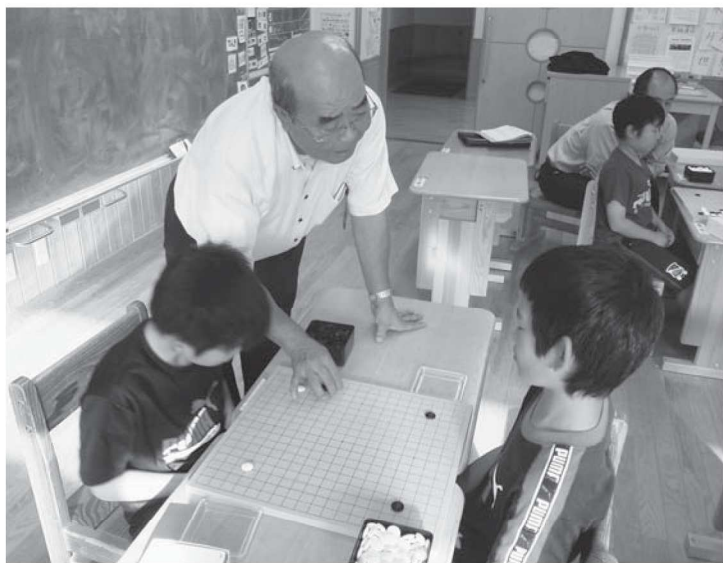
地域とつながるクラブ活動

白川郷学園白川小学校では、今年度より地域の方から学ぶクラブ活動を行っています。地域にはいろいろな知識や知恵、技術や技をもってみえる方がいらっしゃり、子どもたちにとっては身近な先生として大切な存在です。

生け花やお茶などを教えて頂くクラブでは、礼儀作法や季節の花の美しさなどを教わり、心を豊かに生活することの良さを学んでいます。囲碁将棋クラブやゲートボールクラブでは、ルールや攻め方のコツなどを教えてもらい、次への見通しをもって進めることの大切さを肌で感じると共に、競う相手がいるからこそ楽しめる、人との関わり方も学んでいるようです。

更に、三味線や太鼓といった白川村の芸能にふれるクラブ活動や、手芸や紙芝居といった作品制作のクラブ活動など、地域の方の支えのもと、子どもたちのもつ力を引き出す活動が多く行われています。

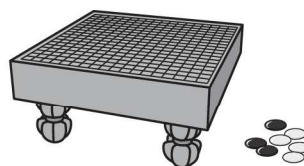
また、1学期まではお手玉などの昔遊びを教えて頂いていた子どもたちは、2学期からは草履の作り方を



学んでいます。藁の代わりに、布を使つての草履作りではありますが、昔の人の知恵や技を学ぶよい機会となっています。

コミュニティ・スクールとなった白川郷学園では、これまで以上に地域の方のお力を求めています。私たち学校運営協議会では、白川村の子どもたちを「将来の担い手」として村全体で育てて行くことを願っており、学校や家庭と同じように、地域も責任をもって子どもたちを育てていかなければいけないと感じております。そのためにも、多くの方に学校へ足を運んで頂き、地域の力を学校へ吹き込んでいただきたいと思います。

来月11月22日（土）は、白川郷学園地域公開日となっております。子どもたちと関わる地域の人として、多くの方々に気軽に足を運んで頂き、子どもたちのがんばる姿を応援して頂けることを願っております。



地域おこし協力隊からこんにちは!

遠山家×スペースマーケットのコラボレート開始



9月26日より、インターネットを通じて空きスペースを貸し出す「スペースマーケット」と「旧遠山家住宅」とのコラボレートを開始しました。

現在、都市部を中心に世界中で空いている場所や時間を有効利用するビジネスが盛り上がり、「スペースマーケット」は今年4月に東京でスタートしたばかりのサービスですが、テレビや日経新聞などでも取材されるほど、注目企業となっています。

経済・観光面でも注目が集まった取り組みであることから、朝刊一面で取り上げられる取り組みとなりました。今後も、白川村の資源と、国内外のサービスを組み合わせ、質の高い観光客や潜在定住希望者を増やせるようなマーケティングを続けていきたいと思っています。

目指せ!
移住コンサルジュ!

柴原家の改修が続いています

村内の空き家相談を、月を追うほどに様々な方から相談いただいています。

まずは話だけ、という方から、売り出したい、貸し出したい、など皆様の要望は様々です。

こうした業務と平行して、設計士さんとも相談しながら、自分の手でリノベートを進めています。



旧平瀬小学校9月の利用者数&うどん打ちイベント



9月の利用者数は393人。キャンプイベントなど多くの方にお越しいただきました。

10月1日には、「間取り図ナイト」で全国的に有名な森岡友樹さんが来村し、うどん打ち体験が行われました。ゲストハウス経営や全国でイベントをされている森岡さんのお話は大変有意義でした。



地域おこし隊の活動はインターネットでも公開中!

☆地域おこし協力隊 隊員ブログ「白川村から、こんにちは。」
<http://vill-shirakawa-heritage-mgr.blogspot.jp/>

☆facebook Facebookページ 白川村地域おこし協力隊
<https://www.facebook.com/vill.shirakawa.heritage.mgr>

白川村地域おこし協力隊メンバー



高橋 淳



大倉 暁



柴原 孝治

●問い合わせ・ご相談は 白川村役場 まで

今年も福島県飯舘村民白川郷ツアーを行いました!

今年度も9月24日～27日の日程で福島県飯舘村の方を27名ご招待し、3泊4日でツアーを行いました。この事業は東日本大震災で被災し、今なお続く避難生活からリフレッシュしていただこうと企画されました。今回ツアーに応募された飯舘村民の方は約50名と多く、ツアーへの関心が年々高まっています。今年度4日間のツアー行程をご報告させていただきます。

中学生がお手引きにて会場までお連れし、民謡や合唱により歓迎しました。飯舘村の皆さんは涙を流し感激していました。

日中は高山市で協力のもと、市内散策と観光ガイドによる説明を行っていただきました。

夜は、ムーンライトの見学後、喫茶落人のご厚意でぜんざいなどで馳走いただきました。飯舘村の皆さんが明るい表情だったのが大変印象的でした。

1日目

午後4時

白川村役場にて歓迎式典

2日目

午前9時

白川郷学園白川小学校にて朗読

午前10時

世界遺産集落観光

午後2時

御母衣ダムサイドパーク見学

午後3時半

平瀬地区どぶろく祭り見学

午後7時半

宿泊先にて村の郷土芸能披露会

3日目

午前10時

高山市内散策

午後1時

陣屋・古い町並みの観光

午後4時半

荻町合掌造り民宿にチェックイン

午後7時半

天守閣展望台にてムーンライト見学

午後8時

喫茶落人にておもてなし

4日目

午前8時半

旧荻町駐車場にてお見送り会

午前9時

村を出発(午後5時半 福島到着)

飯舘村の菅野允子(ちかこ)さんがご自身で作られた絵本「がんばっぺまでいな村」を朗読。小学生よりお礼にお手紙や折り紙などをいただきました。

世界遺産観光では荻町地区ご協力のもと、差し入れ・お土産等多くの皆さまにご協力いただきました。

平瀬どぶろく祭りでは平瀬地区・平瀬八幡神社ご協力のもと獅子舞や村民有志によるこだいじん等、村民の皆さまとふれあいました。

夜の郷土芸能披露会では春駒・民謡の披露後、飯舘村の飯舘小唄を唄いました。

お見送り会ではツアー関係者以外の村民の方もお越しいただきました。成原村長と長瀬商工会長にお別れのあいさつをしていただいた後、飯舘村を代表して菅野允子さんより感謝の言葉をいただきました。最後に全員で集合写真を撮り、お土産を手に福島県に帰られました。



今年度も多くの村民の皆さまにご協力いただきました。飯舘村の方々へのアンケートでは、「こんなおもてなしは他ではできない」「村をあげての歓迎に感謝、心の広さ豊かさを感じました」と大変満足された回答が多く、元気と癒しとなったようです。また、歓迎式典やお見送り会で村民の皆さまにお越しいただいたり手を振っていただいたりということもあって、「白川村の皆さまから頂いた元気をもとにがんばろう」という声も聞かれました。

来年度もツアーを行います。

今回のツアーにお手振り企画でご協力いただきました村民の皆さま、そしてツアーに関わっていただいた全ての皆さまに感謝申し上げます。ありがとうございました。

今回で協力いただいた皆様のご紹介です

白川村民の皆さま、白川郷学園白川小学校・白川中学校、荻町区、(有)城山天守閣、文教スタジオ(株)、(有)いろり、神田家、和田家、長瀬家、白川八幡神社、どぶろく祭りの館、電源開発(株)、平瀬区、平瀬八幡神社、平瀬獅子舞保存会、白川郷春駒保存会、荻町民謡保存会、高山市、合掌民宿伊三郎、合掌民宿のだにや、合掌民宿わだや、喫茶落人、白川村商工会、白川郷観光協会、白川郷土産品組合、トヨタ白川郷自然学校、おもてなしボランティアの皆さん(今藤英子、根尾須磨子、大田一恵、大谷昭二、上手重一、長瀬吉実、高島綾子)

【順不同、敬称略】